

乃時より舊式用く漢唐の式を採られと書あり
武朝より神功皇后位に十七年丁卯乃と
こころめく百濟より名譽の舊式よりなるを
後人王十七代仁徳天皇即位十二年甲寅のや
るより舊式にてもは天皇御猶よ出給ひ舊
よりあつと雖も捕ふは其舊猶よりめなり
應に其捕ふ所の群とありあつひあり
あつといふに風よあれとありんは乃ち小
越小阿りく一般に子里乃る小のなりと雲宵
小沖れと呼とに知くらく人よ小なれとふ